

議会 とよとみ

豊富町議会広報紙

12月定例会 [12月13日]

豊富町議会からのお知らせ

| | |
|-----------------|----|
| 12月定例会特集 | 2 |
| 議会が町のコトチェック | 4 |
| 一般質問 | 6 |
| 気になるアノ人に聞いてみました | 11 |
| 高校生議会特集 | 12 |
| 高校生の声・中学生の声 | 16 |

「議会とよとみ」はスマートフォンでも見られます



配合飼料の高騰分の一部を支援



生産乳に不可欠な配合飼料（濃厚飼料）の価格上昇により、経費が増嵩し経営状況が悪化。このままでは離農の加速が想定されることから、緊急的な対応として「豊富町飼料価格高騰緊急対策事業」を実施し、配合飼料価格の高騰分の一部を支援します。当事業に係る経費の1,941万6,000円を補正予算で計上しました。

道路整備についての意見書を提出



道路を取り巻く環境は、頻発化する自然災害や今後一斉に更新期を迎える道路施設の老朽化など様々な問題を抱えています。北海道の強みである「食」や「観光」が最大限発揮されるには、平常時・災害時を問わず安定的な物流・人流の確保など機能向上が必要不可欠であるため、「国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書」を総理大臣他6件の関係機関へ提出しました。

教育長の任命について 全会一致で同意



教育長からのひとこと

この度の2期目の承認をいただき、心より感謝申し上げます。

今後につきましては、学校教育、社会教育、生涯スポーツ等の推進に尽力してまいりたいと思いますので、変わらぬご指導を今後ともお願い申し上げます。

こちらをご覧ください！

第4回定例会 議事日程



12月 定例会のあらまし

12月定例会は令和4年12月13日に開かれました。

一般質問では、5名の議員が登壇し、奨学金制度や文化財の保護について、さらには次期統一地方選挙に向けた町長の再出馬についてなど、計9点について町長及び教育長へ質問されました。

また、町長から提出された1件の任命同意、5件の条例改正、3件の減免、5件の補正予算については全て同意及び原案可決されました。意見書については1件提出され、全会一致で可決されました。



町長から提案された予算案等は、総務産業常任委員会・予算決算常任委員会で慎重に審議が行われます。「豊富町はどうなっている？ 私たちの税金はどんなコトに使われているの？」委員会では、そんな疑問を解消するため議員から町の執行部へ様々な質問が投げかけられます。実際に行われた議員の質問と町の回答を一部ご紹介します。

▼稚内霊苑合葬墓視察の様子



A お墓の管理等の状況を把握することを目的とします。

共同墓地の建設を前提としたアンケートではなく、町内にお墓を持っているか、また、そのお墓を今後管理する人がいるか、共同墓地について知っているか等、町内の状況を把握することを目的としています。

民へアンケートを取る必要があるのか。また、どのような内容のアンケートを取るのか。

Q 押印を求める手続きの見直しに伴う関係条例の整備に関する条例について

A 町が貸付するものの一部に対して押印を省略するとあるが、返還をしない等を理由に裁判になった場合は対応できるのか。

Q 裁判上で争うことになった場合、文章の真正は判断できるのか

A 自筆による署名を行うため対応可能

押印の省略にあたり、自筆での署名を書いてもらうため書類上問題は無い。



Q 温泉地区等のガス使用料金

A 将来的には値上げについて検討しよう

近年、コロナの影響等により灯油代や電気代等が高騰しているが、物価高に合わせて町営の天然ガスの使用料金を上げる予定はあるのか。

物価が上昇している状況を踏まえ、今、天然ガスの使用料金を上げることはできないが、当初、天然ガスの使用料金を設定する際は灯油と同じくらいになるよう設定していたため、将来的には町民にお願いをしながら天然ガスの使用料金の値上げを検討していきたい。

Q 新型コロナウイルスワクチン

A 日本製ワクチンの取り扱いはいつになるのか

A 本町での取り扱いについては未定

札幌市等では既に日本製ワクチン（ノババックス）が使用されているが、宗谷ではワクチン接種希望者が少ないことから入荷の見込みが立っていないため、取り扱いの開始時期については未定。

Q 豊富町ファミリーサポート・センターの設立

A 学童保育や保育園とのすみ分けは？

学童保育や保育園での一時預かり等、町内には既に子供を預けられる施設があるが、ファミリーサポート・センターはどのような

Q 豊富町飼料価格高騰緊急対策事業

A 経産牛や乳牛のみが補助の対象になるのはなぜ？

経産牛や乳牛のみならず育成牛や肉牛も飼料が必要であるが、補助の対象が限られているのはなぜか。

A 国が示した補助内容が経産牛のみであり、肉牛は農家から要望がなかったため

国の事業では経産牛のみを補助の対象としているため。また、肉牛については国からの補助が充実しており、農家へ聞き取りをして肉牛の飼料価格の補助については特に要望されなかったことから乳牛に限定して補助をする。

Q 経産牛・育成牛とは？

経産牛：子牛を出産したことのある牛 母牛のこと
育成牛：離乳して初めて出産するまでの牛

ときの利用を考えているのか。

A 学童保育や保育園が利用できない時間にファミリーサポート・センターをご利用いただく

学童保育の利用時間は、学校登校日は放課後から17時30分、学校休校日は8時30分から17時30分まで、保育園の一時預かりの利用時間は、8時から16時までとなっているため、これらの利用時間の前後で保育が必要な場合にファミリーサポート・センターをご利用いただく。

Q ファミリーサポート・センターとは？

子育ての応援を受けたい、子育ての応援を行いたい方がお互いに会員登録をして助け合いながら地域の中で相互援助活動を行う事業。令和5年4月1日より実施予定。

Q 遺骨の埋葬に関するアンケート

Q アンケートの内容は？

共同墓地を建設する際は必ず町

議会とよとみ表紙写真募集中！

豊富町議会では、豊富町で撮影した写真及びメッセージを募集します。ご応募いただいた中から選定し「議会とよとみ」の表紙写真とさせていただきます。たくさんのご応募お待ちしております！

応募資格 豊富町の写真を撮影した方
募集内容 風景・人物問わず豊富町で撮影した写真と100文字以内のメッセージを募集します。笑顔になれる大人・子供の写真や、心癒される風景写真などお待ちしております！
写真サイズはできるだけ大きく、JPG形式でお願いします。

募集期間 随時募集
応募方法 下記アドレスにて、件名「議会とよとみ表紙写真」と書き、本文にメッセージと連絡先（電話番号、氏名、住所）を記入の上、写真を送付ください。
gikaijimukyoku@town.toyotomi.hokkaido.jp



鎌倉 和雄 議員

①豊富町の安全・安心の施策について
②町内を起終点とする周回交通機関の助成等について問う！

町長・教育長 ①防犯カメラの設置や標識の更新を行い安全の確保に努める
②受託者へ状況を確認し必要に応じて対応する

議員 ①11月20日に町内の団地でシルバーカーが燃やされる不審火があり、人身被害はなかったものの周辺に防犯カメラ等の設置がなく、犯人がまだ見つかっていません。

また、町内の交通安全標識が経年劣化で非常に見づらくなっており、事故に至ることも考えられます。町民が安心して生活できるように今後の施策について町長に伺います。

②町民の足の確保は重要事項でありませんが、委託を受けた事業者は人手不足や町からの費用補填が少ないため事業の運営に負担を感じており、今後、事業からの撤退も視野に入れていけると聞かため、運転手の確保や燃料代等の補填など事業者に対する支援が必要だと思いますが、町長及び教育長に伺います。

答 ①11月20日の火災については、不審火の可能性もあることから防犯カメラの設置について執り進めているとともに、火災の翌日に警察へ相談し、まずは警察所有の防犯カメラを設置しました。

道路標識の更新については、町内路線の道路標識の点検と確認を行いながら、公安委員会や道路管理者との協議を行い、町道については順次更新などを行います。

②円安による物価の上昇や人材確保が

厳しい状況であることは認識しておりますので、早急に受託者への確認を行い、必要な対応を執り進めます。

また、スクールバスにおける車検費用や燃料代については、町で予算措置をしているため受託者への負担はなく、補填の必要はないことを受託者に確認しております。

今後、補填の必要が生じた場合は、補正予算の計上等、必要な対応を執り進めます。

議員 ②事業によって受託者への対応の整合性が取れていないため、協議の場を設ける必要があると思います。

答 ②対応出来ているところと出来ていないところがあるため、今後は受託者と協議ができるような場を設け、必要なものについては負担をするなど対応を進めます。

議員 ②どの事業者も高い給料を支払わず事業を上げられないことから、運転手の確保及び人件費の補填について対応する必要があると思います。

答 ②労働者不足というのは全国的な課題であるため、町としてどう

を考えています。

議員 現在ある給付型奨学金は制限がとも厳しく、全国平均で所得が800万円以下の人が一番借りられているようですが、条件の緩和は具体的にどのようなことを検討されますか。

答 就職をしてすぐ返済となれば、給料が安い分本人の負担が増えるというところを考慮し、給料が年収によって高くなり、支払う能力が出てきた3年後もしくは5年後から支払いをしていただく、その間に豊富町へ帰ってきて一定期間就職した場合についても、今までどおり返済を不要にするなど、まずは支払い期間の緩和を検討しながら、それ以外にも何が一番良いのか、今後検討します。



竹中 隆浩 議員

給付型奨学金制度について問う！

教育長 既存の修学資金貸付条例の制度拡充を検討する

議員 奨学金は経済的に進学が難しい学生を助ける制度でありますが進学のため奨学金を借りている学生の割合は、令和2年度で5割となっております。

しかし、大学や専門学校を卒業しても就職が困難であったり、低所得であるため返還することができないなど、滞納が社会問題となっており、奨学金と言っても貸与のため、過重な負債を抱え返済できない割合は、利用している人数の10%から20%にも及びます。

豊富高校は近い未来存続危機になります。そこで、豊富高校への進学を一人でも多く増やし、社会で貢献できる人材を育成するため、卒業後に利用できる豊富町独自の返済不要な給付型奨学金制度を検討する必要があると思います。

ふるさと豊富町を忘れることなく、この町で育ってよかったと思ってもらえるような政策があっても良いと思いますが、教育長の考えを伺います。

答

ご質問の給付型奨学金制度につきましては、「独立行政法人日本学生支援機構」において、令和2年4月より新設された返済不要の奨学金制度がございますので、本町といたしましては、既存の修学資金貸付条例の返済条件を緩和するなど、制度の拡充

一般質問とは？

議員が町の事務の執行状況や将来の方針について町長などに説明・報告を求め、町が町民のための適切な町政運営を行っているかを確認するものです。
今回は5名の議員から一般質問が提出されたのでご紹介します。

こちらをご覧ください！

豊富町子育てガイドブック



議会へ「声」を届けてみませんか？

豊富町議会では、今後の議会活動への参考とするため、町民皆様からのご意見・ご要望を随時受け付けております。

豊富町役場1階ロビーに議会投書箱の「議会へ声」を設置しておりますので、QRコードより詳細をご確認の上、投函してください。

皆様の率直な「声」をお待ちしております！



議会へのご要望

のような支援が良いのか受託者と打ち合わせする機会を設け、しっかりと対応してまいります。



小笠原 照美 議員

- ①若者の定住住宅支援について
- ②町内の文化財の保護について問う！

町長・教育長

- ①若者が定住しやすい環境に向けて整備する
- ②文化的価値が高く指定の必要性が生じた場合に備え、関係条例を整備する

議員 ①人口減少を食い止めるため、「子育て世帯」や「新婚世帯」を「住宅支援」によって支援し、定住につなげようという動きが広がっていますが、定住支援について将来のまちづくり構想も含め町長の考えを伺います。

②町内に現在2ヶ所の郷土資料室があり、そこには、町内で収集された郷土の歴史、産業、自然、民芸等に関する資料が保存されていますが、建造物の保護、保存がされていない現状を鑑み、町が指定する文化財を保護する条例の制定が必要と考えますが、町長・教育長の考えを伺います。

答 ①快適な住環境の確保は若い方の定住人口増加にも大きな要素となるため、今後は、空き家や高齢世帯の住み替えに伴う住宅等の活用を考えてまいります。

また、令和5年度から実施予定の「ファミリー・サポート・センター」により子育て支援を行うとともに、新婚世帯には夫婦ともに39歳未満で世帯所得が400万円未満である場合に、結婚に伴う新生活に必要な引っ越し費用等に対し、30万円を限度に補助を行っています。

今後も若者が定住しやすい環境づくりに向け、積極的に取り組めます。



議員 ②本町には文化財保護に関する条例は制定されていない状況であるため、今後、文化的価値が高く、指定の必要性が生じた場合に備え、今年度中に関係条例等を整備したいと考えています。

答 ①町には土地もあるため、貸付方法や財源などを協議しながら、一軒家で子育てをしたいと願う方への政策をしっかりと進めていきたいと考えています。

②文化財の保護については資金面等での課題もあるため、町長部局との協議のうえ、審査委員会で決定された文化財の保護に努めてまいります。



佐々木 誠 議員

- ①ごみステーションの更新について
- ②冬期間における雪捨て場の確保について問う！

町長

- ①ごみステーション設置助成限度額などについて検討する
- ②民有地での雪処理方法の選択肢を増やし通行の確保を図る

議員 ①現在、各町内会に設置されているごみステーションは、設置後20年が経過したことにより劣化し、危険な状態となっていますが、材料費等の高騰により新規製作で23万円を超え、町からの助成金1台あたり5万円をもちしても町内会の予算では対応できないため、助成金の増額について町長の考えを伺います。

②降雪期になると道路への雪出し行為が見受けられますが、こうした行為は道幅が狭くなり、さらには歩道をふさぎ、児童の通学路が無くなる状態となっております。

道路への雪出しを無くすために町有地の開放、または私有地の借り上げを行い、雪捨て場を確保する必要がありますが、町長の考えを伺います。

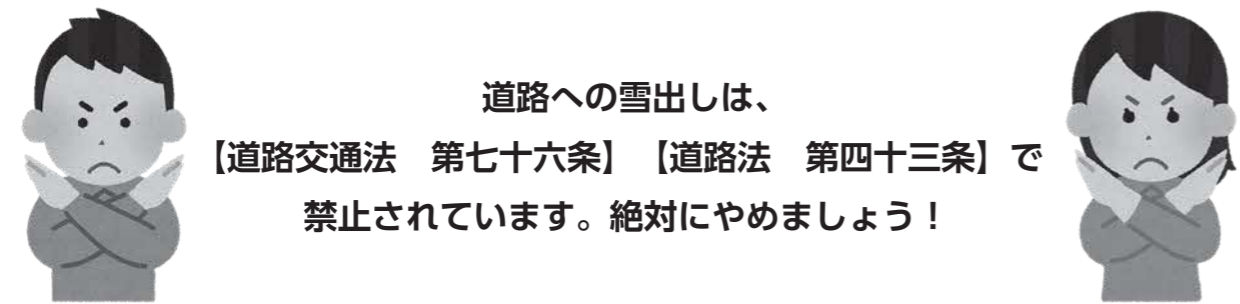
答 ①設置から年数が経過し腐食など危険な状態になっていると町内会長さんなどからお聞きしており、連合町内会からもご要望をいただいておりますので、早急に助成金額などについて検討を行い、快適な環境保持が保たれるよう努めます。

②道路への雪出しは道路交通法違反になると共に、道路へ雪を出すことにより道幅が狭くなり大変危険な状態となっております。

民有地からの道路への雪出しを無く



すために、町内各所に雪捨て場を確保することは難しいですが、町の排雪時に使用している豊富高校横の雪捨て場を一般の方が搬入できるように仕組みを検討しているところで、民有地での雪処理方法の選択肢を増やし、道路幅が狭くなることを防ぎながら除排雪を計画的に行い、通行の確保を図ってまいります。



**道路への雪出しは、
【道路交通法 第七十六条】【道路法 第四十三条】で
禁止されています。絶対にやめましょう！**

気になるアノ人に聞いてみました!

豊富保育園の先生として
子どもたちの成長を見守る

高嶋 元規 さん (21歳)
大西 遥菜 さん (21歳)

令和4年4月より豊富保育園の保育士として採用されたお二人にお話を聞きました。

(12月26日)

聞き手/千葉久・佐々木政義・水戸部正博



て働けて嬉しいです。

—豊富町に来たきっかけを教えてください。

高嶋さん：就職活動をするとき、地元の旭川市とは違う自然に囲まれた場所でお仕事してみたいと思っていました。豊富町で働くことを学校の先生に勧められたことがきっかけとなり、採用試験に応募して4月より豊富町で働き始めました。

大西さん：通学していた大学の就職ガイダンスに、豊富保育園の園長が来られていたのでお話を聞いてみて、その後、実際に保育園や町を見学させていただいたときに、職場の雰囲気や自然が豊かな豊富町が気に入って、ここで保育士として働きたいと思ったことがきっかけです。

—現在のお仕事内容を教えてください。

高嶋さん：豊富保育園にある3つのクラスを歩き来して、担任の先生のサポートとして子供たちの保育をしています。急に先生がお休みになったりすると、代わりを務めることもあるので大変なこともあります。子供たちと遊ぶのが幼い頃から好きなので楽しくお仕事をしています。

大西さん：私は、3歳・4歳・5歳児クラスの担任をしています。1年目でクラスを持つことや、大学では縦割りクラスに対応した授業を習わなかったこともあり不安がりましたが、ずっと憧れていた保育士として働けて嬉しいです。

—豊富町の魅力を教えてください。

高嶋さん：サロベツ原野の景色がとても綺麗だと思います。僕が初めて見たときは曇り空でしたが、開放的で他にはない景色だと思います。

大西さん：豊富町の自然の豊かさはもちろん魅力的ですが、地元の歌志内市と比べると町内にスーパーがあったりホームセンターがあるのはとても暮らしやすいと思います。

—豊富町に必要なもの・不便なことはありますか？

高嶋さん：近隣の町に行って買い物はできますが、冬だと気軽に出かけられず必要な物が町内では揃わないときもあるので、生活用品や薬などが買えるドラッグストアがあると便利になると思います。

大西さん：少しずつWithコロナが世間に定着してきたことにより、豊富町に観光に来る方もこれから増えると思うので、札幌などからくるJRやバスの本数が増えるとなにより多くの方が豊富町を訪れることができると良いなと思います。

—高嶋さん、大西さん、ありがとうございました!

- ①次期統一地方選挙における河田町長の再出馬について
- ②水道使用料金の改正について問う!

町長 ①2期目についても挑戦する
②物価上昇により町民の生活状況は厳しいものであるため、タイミングを見計らい料金改正について検討する

議員 ①河田町長においては前の地方選挙にて当選されて以来、1期4年を過ぎようとしており、この間、産業支援、医師の定着、子育て支援など一定の評価をするところでありますが、河田町政として「まだ道半ば」という思いがあるのではないのでしょうか。再出馬の意思について伺います。
②本町の水道料金は、平成13年6月に改正して以来、未だ改正されていません。
近年、施設の故障による断水も多発しており、修理・布設替などで約4,000万円以上の支出がある中で、これからさらに老朽化も進み運営は逼迫していきます。
議員の立場で町民に料金改正を求めることは心苦しいですが、命の源である水の運営確保のため、ご理解とご協力を求めているため、ご理解とご協力を求めているため、ご理解とご協力を求めているため、ご理解とご協力を求めているため、ご理解とご協力を求めています。



大島 憲昭 議員



協議し2期目に挑戦することを決意しました。しかし、まずは残された任期の中で政策を全力で進めてまいります。今後、万里一空の精神で頑張りまします。町民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。
②水道施設、管路は設置後40年を経過している状況で、施設の老朽化が進み、修繕、更新に多額の費用がかかります。今後、老朽化に伴う布設替え、修繕、道営事業による負担金の増加や設備更新に伴う投資も必要と

なっていることを踏まえると、使用料金の改正の必要性はあると考えておりますが、コロナ禍や物価上昇などにより、町民の生活状況は大変厳しいものであるため、タイミングを見計らい料金改正の検討を行います。

若者が豊富町に残るための対応について問う！



前田 陽透 議員

職種の幅が広がる経済対策や雇用対策を検討する

質問 豊富町ではタクシーチケットの配布や除雪のサービスなどを行っているとお聞きし、高齢者に対しての支援について充実していると感じました。一方で、私たちは就職を考える時期ですが、豊富町からの求人を見ると土木関係の仕事が多く、特に女性の働ける場所が限られているため、豊富町に残る若者が増えるよう企業誘致を行い働ける場所を増やすべきだと思います。

町長 本町の経済対策並びに雇用対策として「豊富町企業立地促進条例」を制

町の活性化のための方策について問う！



菊地さくら 議員

町民の意見を聞き、新しいイベントの在り方について検討する

質問 近年、新型コロナウイルス感染症の影響で町をあげてのイベントが少なくなっていますが、小中高を中心とした子ども世代の企画を取り入れ、町内の子どもたちの縦と横のつながりを作り、親世代や地域の方々にも参加していただくという活気のあるイベントを実現できないのでしょうか。

町長 町の活性化の一手段としてイベントの開催は必要だと感じていますが、今後の新型コロナウイルス感染症の動きや、町民の生活意識の変化など課題

は多いと思いますので、新しいイベントの在り方について若い世代や町民のご意見を伺いながら検討します。

再質問 「町民の意見を聞く」とありましたが、具体的にどのような形で意見を聞くのでしょうか。

町長 町民の皆さんに集まっていたら、行政側と対話ができる機会の「まちづくり懇談会」を開催し、その中でイベントについて意見を聞いたり、学校に伺い先生方を通して生徒の意見をお聞きするということも可能であると考えますので、今後検討していきます。

▼令和4年度 まちづくり懇談会の様子



第2回 高校生議会

9月16日に豊富高校3年生20名の方にご協力いただき、本町では2回目となる高校生議会を開催いたしました。

生徒の皆さんには議会を身近に感じていただくため、実際に議席に座り本番さながらの雰囲気味わっていただいたり、議長を高校生から選出し高校生議会の議事進行をお願いしました。

また、事前に一般質問通告書を作成いただき、6名の生徒の方に町執行側へ一問一答方式で一般質問をしていただきました。

今回は高校生より提言された一般質問をご紹介します。



ふるさと納税の使い道について問う！

高瀬 徠 議員



寄附者の意向に沿った事業に使っている

町長 本町のふるさと納税は、「地場産業の振興に関する事業」、「福祉・介護及び医療に関する事業」、「教育及び少子化対策に関する事業」、「文化及びスポーツの振興に関する事業」、「自然環境及び地域景観の保全に関する事業」、「その他

質問 自治体オープンデータというサイトによると、昨年豊富町に納税されたふるさと納税額が3.7億円とありましたが、今まで納税された寄附金やこれからの寄附金が今後どのように使われていくのか伺います。

豊富町振興のための事業」の6つの事業に対し、寄附者のご意向に沿った事業に使用しています。
今後の寄附金の取り扱いにつきまして、これまで同様、毎年度の寄附金の状況を踏まえ、寄附者のご意向に沿った事業に使用していきます。

奨学金制度について問う！

飯田 成美 議員



必要に応じて制度改正を検討する

教育長 貸付金額の拡充については、過去に内部で協議をしましたが、貸付金額を増額すると、学校卒業後に町内に就職をしなかった場合に、本人負担が大きくなることから見合わせた経緯があります。

質問 豊富町では、現在月5万円が限度の豊富町修学資金貸付条例がありますが、貸付金額の拡充をすることで大学や専門学校への進学もしやすくなると思います。制度改正について検討は必要と思いますが考えを伺います。

す。
今後も、必要に応じて制度改正について検討を進めます。

若者をターゲットにしたSNSの投稿を！

長尾 春城 議員



高校生や多くの町民から意見を聞き、SNS 広報を充実させていく

町長 SNSは町内外を問わず情報周知の重要なツールであるとして位置付けており、町内の防災情報やイベント情報その他に、特産品を使用したショート動画

質問 現在豊富町では、YouTubeやInstagram、Facebook、LINEなどSNSでの広報に注力されていますが、投稿を見るとリアクションは一定数で停滞している傾向にあるため、豊富町の魅力をさらに拡散していくために、若者をターゲットに流行を取り入れた投稿をすべきと考えます。

の撮影や、SNSを使用したフォトコンテストを開催するなど、近年力を入れています。
今後は「いいとこほうち豊富町」のメッセージを主体に、豊富な自然や特産品、四季の様子など町の魅力を発信するとともに、高校生の皆さんや多くの皆さんからの意見を取り入れSNSの投稿を充実させていきます。

町内と温泉街を結ぶ交通の利便性向上を求む！

庄司 愛貴 議員



多くの町民に利用してもらえるよう有料レンタサイクルのPRに努める

町長 庄司議員ご指摘のとおり、運転

質問 多くの人に豊富温泉を利用してもらうには交通アクセスの向上が必要であると考えますが、町内から温泉街までのバスの本数は限られており、増便は簡単ではないと思います。

手の配置の問題などによりバスの増便は簡単な状況ではなく、ハイヤー事業や豊富町観光協会による予約制の有償運送などもありますが、町民の皆さんが利用しやすい交通体系の整備に向け引き続き検討を進めるとともに、現在、貸出及び乗り捨てができる有料レンタサイクルを豊富町観光協会で行っているため、これをさらに利用していただけるようPRに努めていきます。

こちらをご覧ください！

ふるさと応援寄附指定事業（使い道）



＼ 高校生の声 ＼

豊富町を住み続けたい町にするために



豊富高校2年生

梅本 彩愛さん



私は幌延町民ですが、豊富町は幌延町と比べても沢山の魅力があると思います。その魅力を SNS を活用して、もっと広めていけば良いと思います。

魅力の一つ目は豊富温泉です。私はアトピー性皮膚炎なのですが、ホテル豊富の温泉に入って肌がきれいになりました。私以外にも、たくさんのアトピー患者の人が利用しているので、その人たちもどんどん情報を発信して欲しいです。

魅力の二つ目は最近知ったお店です。最近、友人から自宅兼お店があることを聞きました。そこは美容室であり、ジェルネイルもしてくれるそうです。このほかにも若者がリピートできるお店ができればいいと思います。

最後に、国立公園に指定されているサロベツ湿原は、国内に限らず世界に発信できる魅力だと思います。若者は現代のさまざまな情報発信の仕方を知っています。これらの魅力をどんどん発信することが、住み続けたい町につながると思います。



＼ 中学生の声 ＼

豊富町に一言！

豊富中学校3年生

鈴木 勇生さん

僕は、運動が好きなので運動ができる場所をもっと増やしてほしいです。運動ができる場所がないと、家にこもる人が多くなると思いますし、現に僕の友達も少し家にこもり気味の人もいます。

そして今、豊富町で運動できる場所がスポーツセンターしかありません。スポーツセンターだけだとすぐに人がいっぱいになってしまったり、満員じゃなくても片面は大体使われていたり、バドミントンをする人もいるので、片面のコートを全部使うバレーボールなどはネットを立てることもできず思ったように運動ができないことがたくさんありました。

そこで、運動をできる場所を増やすことで、たくさんの方が運動をのびのびとできる良い町になると思いました。みなさんはどう思いますか？



次回定例会は

3月です

(3月中旬開催予定)

議会を傍聴してみませんか



議員は議場でどんな発言をしているのか。どんなまちづくりを考えているのか。今後の町の方向性を直接聞くことができるいい機会です。ぜひ、お越しください。

豊富町議会広報誌
議会とよとみ 第242号

発行日/令和5年2月15日

発行責任者/議長 千葉 久

編集/広報広聴常任委員会

【豊富町議会事務局】

〒098-4110 北海道天塩郡豊富町大通6丁目

TEL 0162-73-1755 FAX 0162-82-2806